

# 二井坂

二井坂区自治会だより  
令和6年度 NO. 11  
発行責任者 区長 井上 桂  
発行年月日 令和7年3月1日  
会員数 494世帯

春がここまで来ていますが、まだまだ寒さは続きそうです。今年度も残すところわずかとなりました。4月以来、二井坂区自治会は、いくつかの事業を実施し、皆様のご協力ご支援そして参加をいただき、無事に終了しました。

新型コロナウイルスが一段落したこともあります、自治会活動も通常に戻ったと思います。3月の定期総会を皮切りに、ごみゼロキャンペーン、区民納涼盆踊り大会、2回行った災害時安否確認訓練、救命救急講習会、敬老会、賀詞交歓会等を実施してまいりました。そして、役員会、実行委員会、隣組長会議等会議の精選化を図りました。

ご協力いただいた各種協力団体、各種委員の皆様方には厚くお礼申し上げます。総会の承認後、4月からは新しい役員体制で活動がスタートします。引き続きよろしくお願ひします。

## お知らせ

## 通常総会開催

この自治会だよりと合わせて、

- ・通常総会案内（委任状付き）
- ・「通常総会議案書」（決算は暫定的な決算）（回覧）



をお手元にお届けします。ご覧いただき総会にご出席ください。

○総会日時 令和7年3月16日（日）13時より 会場 二井坂児童館

○議案について、主なポイントを紹介しますので、回覧された議案書と併せてご覧ください。

### （1）令和6年度事業報告、決算報告

- ・主な事業は計画通り実施でき、成功裏に終了した。
- ・区民納涼盆踊り実行委員会を3回から2回に、隣組長会議を3回から2回に、役員会を8回から7回に減らし、会議の効率化を図りつつ、委員や役員の負担軽減を図った。
- ・児童館プレイルームのエアコン設置、児童館玄関の靴箱の増設等を行った。愛川町から三分の二の補助を受け、自治会から三分の一を支出しての工事であったが、他の支出の改善を図りながら積立金からの取り崩しを最小限に押えての会計執行となった。次年度への繰越は例年とほぼ同額となっている。

### （2）規約の一部改正

- ・一般役員9名から8名に変更
- ・「桑の実」解散に伴う名称削除、氏子総代を「文化財保護団体」に名称変更

### （3）令和7年度事業計画（案）、予算（案）

- ・9月に行っていた敬老会を猛暑を避けて10月の感謝祭（敬老会）として実施する。
- ・安否確認訓練は、5月朝（ゴミゼロキャンペーンと併せて）、2月夕方（隣組長会議と併せて）に実施する。夕方の時間帯は初めての試みとなる。
- ・予算については、繰越が前年度とほぼ同額になっており、各種事業や会議等の精選化を図りながら、健全な予算執行をめざしていく。
- ・協力団体への補助金は、2団体以外は昨年度と同額になっている。寿会は、紙資源倉庫の管理を自治会役員に移管したので20,000円減額。消防団第3分団第3部には、桜台区自治会、桜台団地区自治会との申し合わせにより1月1日付けの自治会員数498名×200円の99,600円となっている。

なお、欠席される場合は、必ず 委任状 を提出ください。よろしくお願ひします。

## 第2回隣組長会議開催

去る、令和7年2月15日（土）19時から、第2回隣組長会議が開催されました。今年度から会議を2回に減らしましたが、大きな問題もなく自治会活動を進められましたこと、組長さん方のご協力のお陰と厚くお礼申し上げます。

会議の中では、次の様な内容で説明や意見がありました。

- ①今年度の振り返り ②通常総会について
- ②令和7年度隣組長の選出について

新しい隣組長さんは、第1回隣組長会議が4月12日（土）19時から行われますので、ご出席よろしくお願ひします。

- ④ゴミ集積場所の管理について

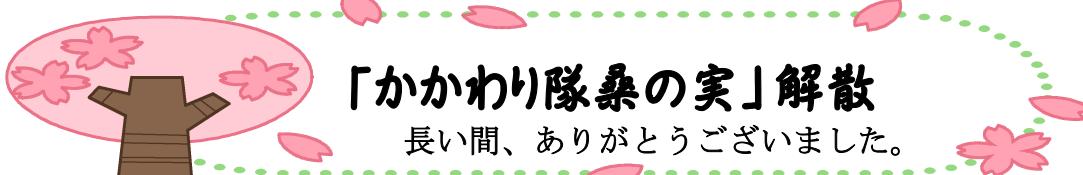
ゴミ集積所について、日頃の清掃等は利用されている皆さんのが自主的に行っていただくのが基本（当番制で行っている所も多い）です。一方、網や清掃用具の入れ替え等は、自治会役員が行っています。隣組長や利用されている方からのご連絡や自治会役員の点検により、点検管理を行いました。そうした中、ゴミの種別により決められた日に、適切に利用されている方々が多いようです。これからもルールを守り綺麗なごみ集積所の管理に努めていただきたいと思います。

- ⑤その他として、今後「隣組番号」の変更を予定していること、隣組の会員が減少した場合には、隣組の合併を検討していただきたいと思います。

また、質問事項として、「二井坂児童館の災害用備蓄品は何があるのか」との質問あり、自治会長より次の様な説明がありました。

現在、二井坂児童館の災害用備蓄品は毛布が30枚ありますが、それ以外の物は用意がないのが現状です。昨今、想定外の自然災害が日本各地で起こっており、南海トラフ等に起因する大地震がいつ起ころうか判らない状況です。他人事ではありません。私達の住む地域に地震が起こった場合、在宅避難をお願いしているところです。生き残るには、いざと言う時に慌てないように、日頃から備えをしておくことが大切です。また、昨年度から行っています

「災害時安否確認訓練（ピンクのたすき掲出訓練）」を令和5・6年度で4回実施し、多くの自治会員の参加と協力を得ています。隣組を中心に、災害発生時にお互いに協力できるようにしていきましょう。



### 「かかわり隊桑の実」解散

長い間、ありがとうございました。

平成23年に創立された「かかわり隊桑の実（隊長・佐々木正一さん）」が、今年度末をもって解散されることになりました。地域で大人と子どものふれあいの場を作り、その中の交流を通して「出会い・ふれあい・学びあい」を行うことを目的に、14年間活動をされてきました。

遊び塾（書道教室、農業講座、料理教室、学習教室等）、桑の実祭りの開催。中津小学校、中津小学校PTAへの協力。二井坂区自治会の中では、協力団体として自治会行事（盆踊り、区民文化展、防犯パトロール、児童館清掃）への参加・協力。数多くの活動を通して、区民の皆さんや子ども達が多く体験と楽しさを共有してきたと思います。

来年度からは、児童館登録団体として書道教室（講師・勝正紫蘭さん）が活動を継続されます。長い間、ありがとうございました。

### 紙資源倉庫の回収の成果

従来寿会が鍵の開け閉め等をされていた「紙資源倉庫」の管理を、昨年の6月より二井坂区自治会役員14名で行ってきました。皆さんのご協力で、令和6年7月～12月で5,750Kgの紙資源の回収が出来ました。

10月～12月の3ヶ月に限って詳しく見ますと、新聞730Kg、段ボール1,040Kg、雑誌1,360Kg、雑古紙70Kgと、雑誌や段ボールが多くなっています。

また、回収業者から3,220円、町から報奨金として11,320円が入金されています。皆さんの日頃の紙資源回収に対してのご協力で、これだけの量の段ボールや雑誌等が有効利用されているわけです。今後ともご協力よろしくお願ひします。